

高校生の企画により 文大杉並中学校でオーガニック給食が実現

有機生産者の思いを伝える給食

東京都杉並区にある私立文化学園大学杉並中学・高等学校（以下、「文大杉並」という。）で、2024年1月25日に、オーガニック給食が提供されます。

文大杉並の高校生5人のチームが、課外活動のSTEAMプロジェクトの一つとして、有機農家さんを訪問してお話をうかがい、スマート農業の可能性や、循環型農業、有機農業の魅力など、これからの持続可能な食と農について考えました。そして、訪問した有機農家さんたちの食材を同中学校の給食に提供して、思いを届けます。



高校生たちが有機農家さんたちの思いを届けるオーガニック給食の日

【開催概要】

- 開催日時 : 2024年1月25日（木）12:00頃から
開催場所 : 文化学園大学杉並中学・高等学校（東京都杉並区阿佐谷南3-48-16）
開催内容 : 高校生によるプレゼン、有機農家紹介動画放映（5分程度）、実際の給食
給食メニュー : 白米、味噌汁、さばの唐揚げ（ねぎソース）、さつまいも、みかん
※米、ネギ、小麦粉、キャベツ、大根、さつまいも、人参、みかん、砂糖、醤油、酒、酢、味噌、油は、
有機 JAS 認証を取得したものを使用。下線で示した食材は、高校生が生産者を訪問するなどし、直接
思いをお聞きました。

<報道関係の方からのお問合せ先>

食べる Organic 協議会 担当：菅野 TEL：080-9527-6673 MAIL：nanaho_nadeshiko@hotmail.co.jp

これまでの経緯

食べる Organic 協議会発足！

オーガニック給食の実現を目指すべく、高校生に加え、給食の調理委託会社、流通団体、コーディネーターによる「食べる Organic 協議会」が発足。2050 年までに有機農業面積 25%を目指す「みどりの食料システム戦略」を踏まえ、農林水産省の有機農業推進のための補助金を活用し、取組を開始しました。

※食べる Organic 協議会メンバー

- ・文大杉並高校生徒 5 人と教員、メンター
- ・一富士フードサービス（給食の調理委託会社）
- ・一般社団法人日本販売農業協同団体連合会（流通団体）
- ・NPO 法人こどもと農がつながる給食だんだん（コーディネーター）
- ・NPO 法人メダカのがっこう（コーディネーター）

有機農家さんを訪問（2023 年 12 月～2024 年 1 月）

協議会メンバーが、実際に、給食に食材を提供してくれる有機農家さんのお話を伺い、その思いに触れ、学びを深め、考えました。



↑ 茨城の大根とネギの農家さん

↑ 茨城の米農家さんと JA やさとの皆さん

↑ 愛知のキャベツ生産者（どろんこ村）のご夫妻



↑ 青森の生産者さん（醤油用の大豆を提供）



↑ 福岡の小麦粉の製粉業者さん



↑ 熊本のみかん農家（さかもとふる一つ）さん

中学生へプレゼン（2024 年 1 月 9 日）

高校生たちが、給食を食べる中学生（約 390 人）に、「私たちの体は食べたものでできている」こと、有機農業の魅力と、オーガニック給食の実施についてプレゼンしました。

※文大杉並は、中高一貫校ですが、高校生に給食はなく、中学生のみに給食が提供されています。



1月25日（木）オーガニック給食実現

今後、このプロジェクトがどんな展開となっていか、注目です。

（取材していただける方は、1月23日（火）までに、下記連絡先にご連絡願います。）

<報道関係の方からのお問合せ先>

食べる Organic 協議会 担当：菅野 TEL：080-9527-6673 MAIL：nanaho_nadeshiko@hotmail.co.jp